

化学成分・組成の初動調査 (スクリーニング分析)

～樹脂, ゴム, 塗料, 油脂などの工業材料～

初動調査(スクリーニング分析)では迅速測定に適した分析装置により、
短納期に一次情報を取得し、その結果を基に、必要に応じて詳細調査に引き継ぎます。

例え、以下のような用途に

原材料など
成分・組成の把握

混入異物・
付着物の同定

不良品解析

他社製品分析
(リバース
エンジニアリング)

基本的な流れ

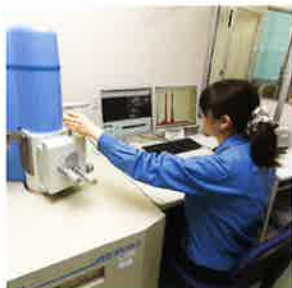
初動調査 (定性的評価)

概要把握が主眼

詳細調査

必要に応じて必要な部分を詳細化

SEM-EDX



<元素情報>

無機化合物

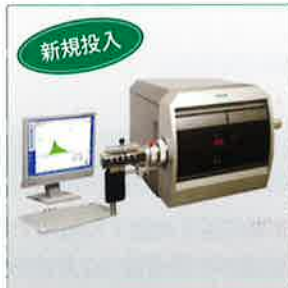
FT-IR



<官能基情報>

有機化合物

DIP/IA-MS



<分子量情報>

- XRD
- ICP-MS
- HRCXS
- GC-MS
- ICP-AES
- XAFS など

**最短でサンプル受領後
1日での結果速報が可能! ※1**

※1 標準的納期としては3～5営業日での
結果速報となります。

初動調査の実施例

原材料など成分・組成の把握

製品情報(事前情報)

化学成分

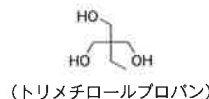
・ポリオールエステル, POE
※多価アルコールと脂肪酸の
エステル化合物

物性値

・酸価, 引火点, 動粘度など

初動調査実施後

- ▶ POEの構成脂肪酸はオレイン酸, リノール酸, パルミチン酸などと推定される。
主成分はオレイン酸である。
- ▶ 多価アルコールはトリメチロールプロパン(3価アルコール)であると推定される。
- ▶ POEのジオールエステルや遊離の脂肪酸も含有すると推定される。



※分子量情報などからの推定結果です。

